

特産王国を夢見た人々

● 令和3年10月21日(木) 開場13:30 開演14:00

● 能楽堂ホール **tenjin9** (テンジンナイン)
(RSKイノベティブ・メディアセンター / 岡山市北区天神町)

● 入場料 **1,000円** (資料代含む)



太田辰五郎

備中国実村(現新見市千屋)に生まれた太田辰五郎。中国山地に豊富にある砂鉄と木炭を活用した家業のたたら吹製鉄業を発展させる一方で資源の枯渇を危惧し、新ビジネスとして牛の改良増殖に挑み、大型で丈夫な大赤蔓おおあかつると呼ばれる優良牛の作出に成功。1834(天保5)年には、自宅敷地に牛市場を開設して千屋の牛を西日本に広く知らしめた。辰五郎はまた、飢えに苦しむ人々を救済するなど、篤志家としても知られる。



山内善男

備前国栢谷村(現岡山市北区)に生まれた山内善男やまうちよしおと大森熊太郎。ふたりは兵庫県の国営播州葡萄園(現稲美町)からヨーロッパ系ぶどうの苗木を持ち帰り、岡山県初のガラス温室を建設してぶどう栽培を本格スタートさせた。実践派の山内と学究肌の大森。肥料の与え方やせん定方法、病虫害防除など試行錯誤の末、ついに1888(明治21)年、マスカットの収穫に成功した。シンポジウムでは、大森が綴った日記や業績資料などから、ふたりが「新時代の特産品づくり」に挑んだ姿を読み解く。



大森熊太郎

募集人員 **80人**

新型コロナウイルスの感染状況によって人数は前後する可能性があります。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

▶ 新型コロナウイルス感染防止対策を実施いたします。ご協力をお願いします。

▶ 37.5度以上の熱、風邪症状のある方は入館をお断りする場合があります(同居家族を含む)。

▶ 来場者のマスクの義務化。各自ご持参ください。

▶ 詳しくは、参加可否通知書に記載します。

Fax申し込みはこの用紙のままお申し込みください。ハガキ、e-mailでも受け付けます。

参加希望の開催日又はタイトルを必ずご記入ください。

令和3年9月30日(木) 必着

お名前、企業名、団体名

〒

ご住所

ご連絡先(電話など)

◆申し込みは1枚(1回)につき1人とします。(複数応募不可)

fax **086-225-5525**

◆ e-mail sanyohoso-zaidan@rsk.co.jp

◆ ハガキ宛先 〒700-0823 RSKホールディングス内
(公財)山陽放送学術文化・スポーツ振興財団

◆ 問い合わせ 086-225-5225

「参加可否」は郵便でお知らせします。



岡山県教育庁文化財課
主幹

上 柁 武
うわ がき

演題：太田辰五郎の地域振興
—たたら吹製鉄と千屋牛市—

専門は考古学。特に製鉄遺跡の考古学的研究。中国地方における鉄生産の歴史について考古学の成果をもとに研究している。2000年広島大学大学院文学研究科修士課程を修了後、岡山県に入庁。岡山県古代吉備文化財センターを経て、2015年から現職。鹿児島県出身。論文に「たたら吹製鉄の成立過程」、「古代吉備における鉄生産の衰退」など。



千屋冬市（1883年、千屋牛振興会提供）



岡山県立記録資料館
特別館長

定 兼 学

演題：原始温室で実りを結ぶ

専門は日本近世近代史・アーカイブズ学研究。江戸・明治時代の人々の生活文化のあり方と公文書・古文書等の保存と活用方法について研究している。1980年広島大学文学部卒業。博士（文学）。岡山県史編纂室などを経て、岡山県立記録資料館に設立準備から従事し2011年館長。2020年4月から現職。2017年から全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長を2年間務めた。岡山県出身。著書に『近世の生活文化史—地域の諸問題』『江戸時代の社会を考える』『吉備と山陽道』『岡山県史』『新修倉敷市史』『井原市史』など。



山内善男栽培の温室内部（山内弘子氏蔵）

次回は

シンポジウム 近代岡山の偉人伝 殖産に挑んだ人⑨

近代制度を育てた人々

令和3年12月9日(木) 能楽堂ホール「tenjin9」



矢野 恒太
(公財) 矢野恒太記念会提供

備前国角山村(岡山市東区)で生まれた矢野恒太。ドイツに留学して保険制度を学び、農商務省に入って保険業法の制定に参画した。そして1902(明治35)年、日本初の相互保険会社である第一生命保険相互会社を創立。今日の国民総保険化時代への第一歩を開いた。一方で矢野は国民病といわれた結核対策に尽力したほか、農村青年教育の場・三徳園を岡山市竹原(現岡山市東区)に開設、後に岡山県へ寄付した。

「郵便中興の恩人」と称される坂野鉄次郎。通信省で急激に利用が拡大する郵便物を効率よくさばくため、大規模な科学的な調査分析を実施。1906(明治39)年、「年賀特別郵便規則」を定め、新しい組織や制度を導入するなど国家の情報基盤・郵便事業の改革・整備につとめた。坂野はその後、大原孫三郎に迎えられて電気事業に参画。乱立する電気・電灯会社をまとめ中国合同電気を創設して社長に就任。現在の中国電力の礎を築いた。



坂野鉄次郎
(公財) 通信文化協会
坂野記念館提供

講演

公益財団法人 矢野恒太記念会顧問 前田 和男

郵政博物館 元館長 井上 卓朗



近代岡山
殖産に
挑んだ人々 1

4月20日
発売

定価1,650円(本体1,500円)

絶賛発売中!

「岡山蘭学の群像1・2・3」

1・2 1,540円(本体1,400円)
3 1,760円(本体1,600円)

「慈愛と福祉
岡山の先駆者たち 1・2」

1,760円(本体1,600円)